

1 本年度の概況

本年度は、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、最初の事業年度となりました。

まず、当法人の運営の根幹となる基本財産を指定するとともに定期預金、社債等の運用を見直いたしました。さらに、各種規則類の制定、改正を行い、運営体制を整備し、健全な事務局業務を推進いたしました。

2 公益事業の実施内容について

(1) 交通安全や交通徳の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

鉄道の安全やマナーに関する普及啓発活動として、小田急電鉄株式会社の協力により、「ロマンスカー学習帳」を50,000冊製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校98か所、幼稚園15か所、警察署21か所等に配布いたしました。

株式会社小田急トラベルをはじめ、小田急グループ各社の協力により、小田急沿線の自治体および社会福祉協議会を通じて募集した日帰り招待旅行「すこやか号」について、本年度は、狛江市「狛江共生の家」をはじめ、大和市「福田の里」、厚木市「三田つばさ作業所」の3団体を招待し、静岡方面や江戸東京博物館などへの日帰り旅行を実施いたしました。

小田急電鉄株式会社の協力により、小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校を対象としたソフトバレーボール教室を12回開催するとともに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール大会」に協賛し、大会横断幕の寄贈やロマンスカー学習帳等を提供して、スポーツを通じた障がい者の自立支援のための事業を実施いたしました。

小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人等の公的団体への支援・助成として、ハンドタオル3,000枚を製作し、「渋谷区せせらぎ祭り」のほか、「いきいき世田谷文化祭」、「狛江市ボランティアのつどい」などのイベントに対して、記念品として提供するなどの協賛を実施いたしました。また、「東日本大震災」被災地への支援として、岩手、宮城、福島の各県に対して、それぞれ500千円の特別寄付を拠出いたしました。

(2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業等による地域社会の環境美化活動への助成として、本年度は、公益財団法人かながわ海岸美化財団をはじめ、大和市、小田原市、松田町、秦野市、狛江市に対して、当法人が製作したゴミ袋を合計34,000枚寄贈いたしました。

小田急電鉄株式会社による「自然との共生」活動の一環として同社が主催した、相模川および江の島海岸における「クリーンキャンペーン」への協賛として、ゴミ袋の寄贈をはじめ、参加者への記念品等を提供いたしました。

(3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

小田急沿線地域住民の健康増進への支援・協賛として、「小田原報徳マラソン大会」に対する記念品の提供や「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」の参加者に対して、ハンドタオルを提供いたしました。

- (4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業
「安藤記念奨学金」給付事業については、当法人が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高等学校、大学の在学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対して、「安藤記念奨学金」を給付いたしました。

本年度の新規採用については、大学生12名、大学院留学生3名、高校生17名を採用するとともに、平成24年7月31日に、大学生、大学院留学生への奨学金証書授与式を、同年11月23日には、高校生に対する証書授与式をそれぞれ開催いたしました。

なお、本年度の奨学生への支給実績は以下のとおりです。

大学院留学生（月額30千円）	5名	計	1,800千円
大学生（月額20千円）	42名	計	10,080千円
高校生（月額12千円）	47名	計	6,768千円
		支給額合計	18,648千円

「研究助成」事業については、小田急沿線に本校また学部が所在する大学等に対して、初めての取り組みとして募集ポスターを製作し、募集要項・申請用紙等のデータを記録したCDとともに送付いたしました。さらに、初めて小田急電鉄株式会社の広報紙「ODAKYU VOICE」にて募集告知をしたのをはじめ、新規に開設したホームページを通じての募集を行った結果、昨年度を4件上回る15件の応募がありました。これら15件の研究については、平成25年3月5日に選考委員長の岡田清氏をはじめとする8名の選考委員による選考委員会の審査の結果、以下の3名が本年度の助成対象者として採用され、1件1,000千円、合計3,000千円が給付されました。

氏名：亀山 慶晃（かめやま よしあき）氏

所属：東京農業大学 地域環境科学部 准教授

研究テーマ：「小田急沿線にある里山の植物とその活用に関する研究」

氏名：小野 晋太郎（おの しんたろう）氏

所属：東京大学 生産技術研究所 特任助教

研究テーマ：「公共交通を利用した観光移動を積極的に楽しむための複合現実感技術の開発」

氏名：味水 佑毅（みすい ゆうき）氏

所属：高崎経済大学 地域政策学部 准教授

研究テーマ：「観光地の商圈分析を通じた観光地間の競争関係の推定」

また、選考委員会の後、平成23年度に採用された3名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価等も併せて行われました。

3 法人の運営について

(1) 業務執行体制について

本年度は、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催いたしました。

理事会

開催期日	議決事項等の内容	結果
平成24年5月11日 (書面開催)	財団法人小田急電鉄事業団平成23年度事業報告書(案)、財務諸表および収支計算書(案)の承認について 基本財産の指定について 平成24年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について 顧問の選任について 「個人情報の保護に関する基本方針(案)」の制定について 平成24年度定時評議員会の招集について 行政庁および旧主務官庁への移行登記完了届出書の提出について(報告) 平成23年度研究助成採用者への証書授与式の開催について(報告)	可決 可決 可決 可決 可決 可決
平成24年6月14日	代表理事の選定について 代表理事による職務の執行状況報告について(報告)	可決
平成25年3月11日	平成25年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について 規則類の一部改正について 研究助成選考委員会の結果報告について(報告) 代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 可決

評議員会

開催期日	議決事項等の内容	結果
平成24年6月14日	議長の選任について 議事録署名人の選任について 財団法人小田急電鉄事業団平成23年度財務諸表および収支計算書の承認について 評議員1名の選任について 理事の選任について 監事の選任について 財団法人小田急電鉄事業団平成23年度事業報告について(報告) 平成24年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について(報告)	可決 可決 可決 可決 可決 可決

(2) 規則類の整備について

本年度から、公益財団法人に移行したことに伴い、事業内容を適切に運営、管理するために規則類の制定、改正を行いました。

(3) 財務の健全化について

当法人の事務局業務は、小田急電鉄株式会社に業務を委託しております。

また、経理業務につきましては、株式会社小田急フィナンシャルセンターに業務委託し、予算・決算資料につきましては、新日本有限責任監査法人に確認をいただ

いております。

(4) 情報公開について

平成24年4月1日付けで公益財団法人に移行し、名称を小田急財団と改めたことで、8月14日にホームページを新規に開設いたしました。これを活用して、「安藤記念奨学金」や「研究助成」の募集活動を行いました。また、本年度の公益活動内容を逐次紹介していきました。さらに、平成25年3月21日には、本年度の公益活動内容を紹介した冊子、「2012年度公益活動レポート」を400部製作し、奨学生をはじめ、関係者に配布いたしました。

(5) 内閣府への届出について

平成24年4月1日付けで公益財団法人に移行したことに伴い、内閣府に対し、移行登記完了届出書を平成24年4月12日に提出し、同日付けで受理されました。

平成24年6月14日付けで開催した定時評議員会において、新評議員1名、新理事11名、新監事2名が選任され、また同日開催の理事会において代表理事2名が決定したことに伴い、内閣府に対し、変更届出書(理事・評議員の追加(新任))を平成24年6月28日に提出し、同年7月30日付けで受理されました。

平成25年3月11日付けで開催した第3回理事会において、平成25年度事業計画書および収支予算書が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る届出書を平成25年3月22日に提出し、同年4月10日付けで受理されました。

4 評議員に関する事項について

平成25年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

定数6名以上12名以内 現在数11名

(平成23年11月28日選任、縄田正己は平成24年6月14日選任)

評議員	安藤 信介	箱根ロープウェイ株式会社取締役総務部長
評議員	上田 栄治	木挽町総合法律事務所弁護士
評議員	太田 勝敏	東京大学名誉教授
評議員	岡部 憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	杉山 雅洋	早稲田大学名誉教授
評議員	坪井 晴雅	坪井工業株式会社代表取締役社長
評議員	利光 國夫	小田急電鉄株式会社顧問
評議員	縄田 正己	鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松田 利之	小田急電鉄株式会社顧問
評議員	松 信 裕	株式会社有隣堂代表取締役社長
評議員	吉 田 宏	鉄道機器株式会社代表取締役会長

5 役員等に関する事項について

平成25年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

(1) 理事(平成24年6月14日選任)

定数6名以上12名以内 現在数11名

理事長	大須賀 頼 彦	小田急電鉄株式会社取締役会長
副理事長	山 木 利 満	小田急電鉄株式会社取締役社長
理事	安 藤 創 造	
理事	井 上 莊太郎	井上病院院長
理事	岡 田 清	成城大学名誉教授
理事	小 原 芳 明	学校法人玉川学園理事長
理事	久 保 敏	社団法人日本鉄道電気技術協会技術顧問
理事	鈴 木 孟 秋	鈴木・長谷川法律事務所弁護士
理事	藤 田 耕 三	田辺総合法律事務所弁護士
理事	向 井 孝 次	向井・安藤法律事務所弁護士
理事	森 山 寿 雄	

(2) 監事（平成24年6月14日選任）

定数3名以内 現在数2名

監事	今 泉 敏 榮	公認会計士
監事	端 山 貴 史	小田急電鉄株式会社財務部長兼IR室長

(3) 顧問（平成24年6月14日選任）

1名以上6名以下を置くことができる

顧問	北 中 誠	
顧問	杉 山 武 彦	成城大学教授
顧問	山 下 寛	公認会計士

6 研究助成に係る選考委員について

平成25年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

（平成23年6月7日選任）

選考委員長	岡 田 清	当財団理事
選考委員	大須賀 頼 彦	当財団理事長
選考委員	太 田 勝 敏	当財団評議員
選考委員	岡 部 憲 明	当財団評議員
選考委員	杉 山 武 彦	当財団顧問
選考委員	杉 山 雅 洋	当財団評議員
選考委員	利 光 國 夫	当財団評議員
選考委員	山 木 利 満	当財団副理事長

7 取引銀行について

平成25年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

- (1) 株式会社三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店
- (2) 株式会社みずほコーポレート銀行 新宿営業部

以 上